

各位

東京都八王子市美山町2161番地21
株式会社菊池製作所
代表取締役社長 菊池 功
(コード番号：3444)

問合せ先 取締役経営企画部長 乙川 直隆
電話 042-651-6093

平成30年4月期 第2四半期（累計）における業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成29年6月14日に公表いたしました平成30年4月期第2四半期（平成29年5月1日～平成29年10月31日）の連結業績予想及び個別業績予想と本日公表の実績値について差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成30年4月期第2四半期（累計）連結業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,628	△249	△197	△64	△5.19
実績(B)	2,525	△234	△275	△37	△3.02
増減額(B-A)	△102	14	△78	26	—
増減率(%)	△3.9	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年4月期第2四半期)	2,289	△636	△590	△377	△30.63

2. 平成30年4月期第2四半期（累計）個別業績予想と実績との差異

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,182	△125	△21	△1.70
実績(B)	2,094	△140	40	3.28
増減額(B-A)	△87	△15	61	—
増減率(%)	△4.0	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年4月期第2四半期)	1,945	△515	△385	△31.26

3. 差異の理由

当第2四半期（累計）において、持分法適用関連会社各社が研究開発活動を本格的に開始したことで、研究開発費が増大したため、連結業績において、営業外費用に持分法による投資損失を計上いたしました。

その結果、連結業績において、経常利益は当初予想を下回る結果となりました。

また、当第2四半期（累計）において、当社の保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、投資有価証券売却益を計上いたしました。

その結果、連結業績および個別業績において、親会社に帰属する四半期純利益および四半期純利益は当初予想を上回る結果となりました。

なお、連結通期業績予想及び個別通期業績予想への影響につきましては、他の要因も含め現在精査中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに開示いたします。

以上